

令和4年度 第1回 地域密着型特別養護老人ホーム 夢 運営推進会議記録

事業所名(サービス種別)	地域密着型特別養護老人ホーム 夢	
開催場所	書面にて開催	
開催日時	書面にて開催	
参加者	利用者	
	利用者の家族	利用者様ご家族様 29件
	地域住民の代表者	民生委員:金子康廣様 南自治会長:山田正義様
	各務原市職員	各務原市役所 健康福祉部介護保険課:鈴木義和様
	地域包括支援センター職員	地域包括支援センター かかみ野:高美智代様
	事業所職員	施設長:板津弘豊
記録作成担当者	板津 弘豊	

1 運営推進会議の議題

- (1) 利用者(入居者)の状況(利用状況・男女別・平均介護度)
- (2) 施設状況の報告について
- (3) 活動報告
- (4) 研修報告
- (5) ヒヤリハット・事故報告
- (6) 今後の予定について
- (7) 令和6年4月1日より義務化となる「業務継続計画(BCP)」への最近の取り組みについて
- (8) 非常災害時(火災・水害等)における最近の取り組み
- (9) 質疑応答

2 議題に関する要旨

- (1) 利用者(入居者)の状況(利用状況・男女別・平均介護度)

令和4年7月15日現在
 誉ユニット:男性3名 女性7名 (満床)
 希ユニット:男性2名 女性8名 (満床)
 憩ユニット:男性3名 女性6名 (満床)
 平均介護度 4.10
 入居者合計 29名

- (2) 施設状況の報告について

職員27名(常勤17名 非常勤10名)
 施設長 1名(常勤兼務)
 生活相談員 1名(常勤専従)
 介護支援専門員 1名(常勤兼務)
 管理栄養士 1名(常勤専従)
 機能訓練指導員 1名(常勤専従)
 介護職員 13名(常勤9名 非常勤4名)
 看護職員 2名(常勤2名 非常勤0名)
 介護アシスタント 2名(非常勤2名)
 厨房職員 5名(常勤1名 非常勤4名)

(参考様式)

(3) 活動報告

- ① 4/12 誉ユニット 誕生会(ほっともっとテイクアウト)
- ② 4/24 希ユニット 誕生会(ケーキテイクアウト)
- ③ 4/25 憩ユニット 誕生会(ケーキ作り)
- ④ 4/30 全ユニット 災害時体験会(災害備蓄品試食体験)
- ⑤ 5/5 誉ユニット 誕生会(おやつ作り)
- ⑥ 5/22 希ユニット 誕生会(おやつ作り)
- ⑦ 6/21 憩ユニット 父の日レク(マクドナルドテイクアウト)
- ⑧ 6/25 誉ユニット 誕生会(からやま弁当テイクアウト)

(4) 研修報告

【外部研修】

- ① 6/16 各務原市在宅医療・介護連携推進事業研修会 (生活相談員 1名 オンライン研修)

【内部研修】

- ① 6月リスクマネジメント委員会による、リスクマネジメント研修 (全職員対象 書面研修)
- ① 7月衛生委員会による、コロナ感染防止研修 (全職員対象 書面研修)

(5) 事故報告

(令和4年4月1日～令和4年7月15日まで)

- ① ヒヤリハット 7件(転倒転落リスク4件、配膳関連1件、暴力行為1件、その他1件)
- ② 事故 13件(転倒転落9件、表皮剥離・外傷2件、薬関連1件、その他1件)

(6) 今後の予定について

9/19(月)敬老会

誕生日会 他

※コロナウイルス感染状況により中止または縮小して開催する場合があります。

(7) 令和6年4月1日より義務化となる「業務継続計画(BCP)」への最近の取り組みについて

災害時対策:

6/22 災害対策委員会開催にて

- ・食事・水分の必要量の確認(ミキサー食の確保含む) ・生活用水の確認(使用済みペットボトルの確保)
- ※食事・水分・生活用水の保管スペースを確保する
- ・災害時の業務継続に向けた訓練の実施を計画

コロナ感染防止対策:

- ・衛生委員会(岐阜県コロナガード)による書面研修実施
- ・全職員に検査キット配布
- ・岐阜県健康福祉部通達のPCR検査実施 8/23・8/31(検査結果:全職員陰性)
- ・全職員健康確認(管理表記入の実施)
- ・職員常時マスク着用の徹底
- ・職員は喫食時の黙食徹底
- ・手洗い 消毒による手指消毒の徹底
- ・2方向の窓やドアを開放し換気を実施
- ・共有スペースにアクリル板を設置 等、実施継続

(8) 非常災害時(火災・水害等)における最近の取り組み

- 災害時体験 4/30全ユニット対象 災害備蓄品試食体験
予定 9月避難訓練(火災想定)

(9) 質疑応答

各務原市役所健康福祉部介護保険課 鈴木様:ヒヤリハット・事故報告書について「状況詳細・対応・経過から対策までを整理・報告いただきありがとうございます。ヒヤリハット・事故報告について職員間の情報共有の方法を教えてください。」

夢 板津:「ご質問ありがとうございます。情報共有を速やかに行えるようにと考え、次の方法で共有しております。①ヒヤリハット・事故報告書を作成した職員が、パソコン上で情報を共有できる共有ホルダにヒヤリハット・事故報告書を提出した旨を載せる。②確実にヒヤリハット・事故報告書を確認できるよう、所定の場所にファイルを置き確認した職員は捺印またはサインをして共有しています。」

各務原市役所健康福祉部介護保険課 鈴木様:業務継続計画(BCP)について「計画については、今後、策定予定でよろしいでしょうか。策定期間などのスケジュールがありましたら教えてください。」

夢 板津:すでに業務継続計画は策定しており、非常災害時業務継続計画書は令和2年9月1日に作成、新型コロナウイルス感染症発生時における業務継続計画書は令和3年3月10日に作成し、計画書に基づき行っております。見直しについては非常災害時業務継続計画書は、施設の立地条件からみて水害等の自然災害に関しては頻繁に見直しをしなくてもよいと考えます。新型コロナウイルス感染症の業務継続計画は必要に応じて備蓄品・連絡網については見直しを行っております。

各務原市役所健康福祉部介護保険課 鈴木様:非常災害時(火災・水害等)における取組について災害時体験として災害備蓄品試食体験を実施されていますが、具体的にはどのような食事でしょうか。また、利用者の声がありましたらお聞かせください。

夢 板津:備蓄用ご飯の入れ替えに伴い、利用者様の昼食として「西尾のおかゆ」を提供しました。準備は厨房で行い、作業としては開封・脱酸素剤・スプーン・食塩取り出し、メモリまでお湯を入れて15分で完成。

利用者様の感想⇒ ・付属スプーンが小さくて食べづらい ・お皿に入れてほしい ・少し柔らかいけど味は美味しく食べられる。 ・お湯を入れて15分でできるなんてビックリした ・災害時なら食べるが普段のご飯としてはちょっと・・・

職員の感想⇒ ・パックから食べるのは難しそうだったため、提供時ハサミで切ってパックの背を低くしてはどうか

・付属のスプーンは短くて使いづらい ・自助食器の利用者様には深皿があるとよい

利用者様ご家族様:「いつもお世話になっております。コロナ感染では職員さんの大変さに頭が下がります。ドラッグストアで検査ができるようになったり、検査キットが買えたりしますが、職員さんたちは検査していますか。」

夢 板津:全職員に検査キットを配布してしております。また、岐阜県が行っているPCR検査を全職員対象に8/23(火)・8/31(水)に行いました。全員陰性でしたのでご安心ください。